

各位

上場会社名 株式会社アメイズ
 代表者 代表取締役社長 穴見賢一
 (コード番号 6076)
 問合せ先責任者 代表取締役副社長 児玉幸子
 (TEL 097-524-3301)

通期業績予想と実績との差異及び営業外収益計上に関するお知らせ

令和3年7月13日に公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」2. 通期業績予想の修正数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、営業外収益として時短協力金やGO TOトラベル事業一時停止に伴う助成金収入を計上しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 令和3年11月期通期業績予想数値と実績との差異について

(1) 令和3年11月期通期業績予想数値と実績との差異

(令和2年12月1日～令和3年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,000	百万円 800	百万円 500	百万円 300	円 銭 19.73
実績値(B)	11,852	1,186	926	389	25.65
増減額(B-A)	△147	386	426	89	
増減率(%)	△1.2	48.3	85.2	30.0	
(ご参考) 前期実績 (令和2年11月期)	11,343	1,525	1,191	239	15.74

(2) 差異の理由

売上高につきましては、緊急事態宣言の発出や自治体による営業時間短縮要請等の影響から、ビジネス・観光ともに宿泊需要は減少しており、予想数値を下回る結果となりました。営業利益につきましては、既存店舗の改修・修繕費用が当初の見込みより減少したことによるものであります。また、経常利益につきましては、前記理由に加え、時短協力金やGo Toトラベル事業一時停止に伴う助成金収入1億84百万円を計上したことによるものであります。当期純利益については、これまで前記した理由によるものであります。

以上